

国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（平成 27 年度第 11 回）議事録

日 時 平成 28 年 2 月 26 日（金）10：00～11：45
場 所 国立研究開発法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 松本洋一郎理事 門田守人理事 南砂理事 中釜斉理事
小野高史監事 長崎武彦監事

議事概要

I. 理事会（平成 27 年度第 10 回）議事録の確認

- ・議事録について、資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を松本洋一郎理事と長崎武彦監事をお願いした。

II. 審議事項

なし

III. 報告事項

1. PMDA との包括的連携協定締結

- ・2月2日に行った医薬品医療機器総合機構との包括的連携協定締結について資料に基づき報告がなされた。

2. 新規 ADCC 活性測定法の樹立について（プレスリリース）

- ・2月15日にプレスリリースした患者さんの免疫状態（ADCC 活性）を測定する新手法の開発について資料に基づき報告がなされた。
- ・記者レクは分かりやすくすべきとの意見が出された。

3. 新規抗体医薬開発ベンチャーの立ち上げについて

- ・3つ目の国立がん研究センター発ベンチャー企業設立にかかる記者会見予定について資料に基づき報告がなされた。
- ・ベンチャー企業を利用して研究成果を社会に還元する目的を達成することについては異存ないとの意見が出された。
- ・ベンチャー企業認定に当たっての考え方及び公平性の確保について意見があり、センター内の委員会で審議されているとの説明があった。

4. 6NC 共同記者会見

- ・2月15日に記者会見を行った「国立高度専門医療研究センター（6NC）の連携による疾患バイオバンク・臨床情報プラットフォームの展望」について資料に基づき報告がなされた。
- ・もっと戦略的な広報を行うための基本的な考え方を打ち出した方が良いとの意見が出された。

5. 広報実績について

- ・1月23日から2月19日までの間にあったプレスリリース、取材申込み等について報告がなされた。
- ・マスメディアに対する情報発信の方法について意見交換がなされた。
- ・メディア塾、マスメディアとの懇談会など広報部門においてマネジメントを行っているとの説明があった。

6. NCCの特許管理について

- ・知的財産戦略室から知財・産学連携活動状況等について資料に基づき報告がなされ、今後の特許管理等の考え方、方向性について議論がなされた。

7. 平成27年度の給与改定等について（案）

- ・平成27年度の給与改定等（案）について資料に基づき報告がなされた。

8. 1月分月次決算について

- ・平成27年12月までの実績に基づく平成27年度決算見込み及び平成28年1月分月次決算、病院指標等について報告がなされた。
- ・高額抗がん剤によるがん医療や患者申出療養制度などの課題について、センターが情報発信していくことが必要との意見が出された。